

# JSS F4 Scholarship Report

JSSスカラシップドライバー(S-FJからF4へのスカラシップ)大湯都史樹選手の参戦レポート



2016年JAF地方選手権F4西日本シリーズ 第6戦  
大会名 2016 鈴鹿クラブマンレース  
開催日 2016年 10月 22/23日 曇り ドライ  
開催場所 鈴鹿サーキット 東コース  
参加台数 6台

F4西日本シリーズは第6戦を迎えた。これまでにスカラシップドライバーの大湯都史樹選手は優勝3回、2位1回、リタイア1回という素晴らしい成績によりランキングトップにいる。今回のレースは鈴鹿東コース、土曜日予選で日曜に決勝レースが行われた。金曜日から走り始めた大湯選手だがオーバーステア傾向の敏感な動きは残っていて、セッティングを進めるべくピットインを繰り返しての走行となった。F4カテゴリーの良さはセッティングが自由であることで、そのことはドライバーの勉強/経験になり、大湯選手はセッティングした箇所と車の動きの変化を記憶するようにしつつ作業を進めて行った。

## ■第6戦予選 1位

15分間の予選が始まると次々とコースインして行く各車。大湯選手も同様にコースインするが、ゆっくりと徐々にタイヤを暖める為に5周程度をかけている。やがてタイムアタックに入っていく、そしてトップに躍り出るが大湯選手は、よりベストの走りを求めてアタックを続ける、しかし最もまとまった周回に前に詰まってしまう。一旦ペースダウンしてタイヤを冷やし、再びアタックに入ると13周目に49秒.278のタイムを叩き出しポールポジションを確定した。2位は八巻選手、3位には里見選手が続いた。

予選 曇り/ドライ

Pos	No	Cls	Driver	Type	Team/Car Name	Time
1	11		大湯 都史樹	KK-ZS	TANZEN Rn-s MIST JSS	49.278
2	27	H	八巻 渉	WEST006	モレキュールアキランドイーグル	50.256
3	73	H	里見 乃亜	WEST006	チーム NATS・エクシズ・006	50.274
4	51	H	藤井 敬士	FRD956	フジタ薬局☆モーターテクニカ☆FRD☆	51.683
5	95	H	佐藤 健介	WEST976	KRS赤レンジャー・ANDARE・976	52.447
6	7	H	山岸 洋之	WEST056	イーグルスポーツ☆MTN☆056	52.594

## ■第6戦レース 優勝

決勝のスタートは15時40分、この日10レースが開催された最後のレースとなった。ポールスタートの大湯選手はスタートに失敗、エンジンをストールさせ止めてしまう、急いでエンジンを掛けてスタートを切るが6位あたりまで落ちてしまう。1コーナーには里見、八巻、藤井、佐藤選手の順で入っていく、遅れた大湯選手はS字の中で2台を抜き1周終了時点では4位にまで順位を上げた。翌周1コーナー手前で藤井選手を抜くと3位に。50秒台後半で逃げる先頭の里見、八巻選手に対し大湯選手は50秒前半で追いつける、やがて5周目に八巻選手に追いつくとスリップストリームを利用し1コーナー入口で抜き2位まで上がる。先頭の里見選手も50秒3まで上げて逃げるが大湯選手は49秒台に入れて追う、レース中盤、ついに里見選手に追いつくと、今度は最終コーナーの立ち上がりのトラクションを良くして直線で並び、先頭を取り戻した。その後も大湯選手はペースを緩めることなく49秒410とファステスラップを記録しつつ攻め続け、里見選手に12秒398という大差をつけて先頭でチェッカーを受けた。2位は里見選手その1.1秒差で3位八巻選手が入った。こうして大湯選手はF4西日本シリーズのチャンピオンを獲得した。

決勝 晴れ/ドライ

No	Cls	Driver	Type	Team/Car Name	Lap	Time	
1	11	大湯 都史樹	KK-ZS	TANZEN Rn-s MIST JSS	23	19'12.358	
2	73	H	里見 乃亜	WEST006	チーム NATS・エクシズ・006	23	19'24.756
3	27	H	八巻 渉	WEST006	モレキュールアキランドイーグル	23	19'25.920
4	95	H	佐藤 健介	WEST976	KRS赤レンジャー・ANDARE・976	23	19'20.678
5	7	H	山岸 洋之	WEST056	イーグルスポーツ☆MTN☆056	23	19'36.789